

# 男女共同参画推進室便り

2013年6月28日発行

神戸大学男女共同参画推進室 〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1 Tel 078-803-5017 Fax 078-803-5285 分室 Tel & Fax 078-803-5471

## 男女共同参画推進担当学長補佐就任のご挨拶

### 男女共同参画の更なる推進に向けて



神戸大学は「女性研究者支援モデル育成」(平成19～21年度)、「女性研究者養成システム改革加速」(平成22年～26年度)の二つの大きな事業に取り組んできました。今後は、神戸大学全体の行方を示す「ポスト・ビジョン2015」との関係をつけつつ、男女共同参画をいかに進めるかを検討する必要があります。男女共同参画担当の学長補佐は新設のポストで、福田学長の思いの現れと理解しています。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

学長補佐 (男女共同参画担当)  
**朴木 佳緒留** (ほうのき かおる)

専門は教育学(社会教育・ジェンダー論), 人間発達環境学研究科教授。男女共同参画推進室長(平成18～21年度), 人間発達環境学研究科長(平成22～24年度), 男女共同参画担当学長補佐(平成25年度～)。

## 第2期協力教員が決定しました!

平成23年度より, 更なる男女共同参画の推進へ向けて, 全部局より協力教員を各1名選出し, 4部会を設置する体制がスタートしています。今年度も引き続き, 各部局のニーズに対応した組織体制の構築を目指します。

### キャリア形成支援部会

キャリアアップ・キャリアパスについての  
 セミナー制度の企画・立案・実施

- 部会長: 近江戸伸子教授 (人間発達環境学研究科)
- 副部会長: 茶谷絵理准教授 (理学研究科)
- 部員: 康敏教授 (国際文化学研究科)
- 櫻庭涼子准教授 (法学研究科)
- 福岡俊道教授 (海事科学研究科)
- 野海正俊教授 (自然科学系先端融合研究環)

### 両立支援部会

研究等と生活の両立支援制度の企画・立案・実施

- 部会長: 黒田慶子教授 (農学研究科)
- 副部会長: 平野恭平准教授 (経営学研究科)
- 部員: 中村健太准教授 (経済学研究科)
- 松田宣子教授 (保健学研究科)
- 首藤昭信准教授 (経済経営研究所)

### 実施体制図



### 加速プログラム運営部会

加速プログラムに係る業務の実施

- 部会長: 野海正俊教授 (自然科学系先端融合研究環)
- 副部会長: 福岡俊道教授 (海事科学研究科)
- 部員: 近江戸伸子教授 (人間発達環境学研究科)
- 有木康雄教授 (システム情報学研究科)
- 黒田慶子教授 (農学研究科)
- 茶谷絵理准教授 (理学研究科)
- 藤田一郎教授 (工学研究科)

### 調査・教育・啓発部会

意識改革のための調査・教育・啓発

- 部会長: アレキサンダー・ロニー教授 (国際協力学研究科)
- 副部会長: 有木康雄教授 (システム情報学研究科)
- 部員: 村井恭子准教授 (人文学研究科)
- 錦織千佳子教授 (医学研究科)
- 藤田一郎教授 (工学研究科)



## 着任教員のご紹介



伊藤 麻衣  
(いとう まい)



京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了，博士（工学）。京都大学先端技術グローバルリーダー養成プログラム研究員を経て，2012年10月より自然科学系先端融合研究環重点研究部助教。工学研究科建築学専攻建築構造制御研究室に所属。

神戸大学で学部，修士を修了し，このたび助教として母校に戻ってきました。恩師の先生方やかたお世話になった職員の方々に囲まれて教員としての一歩を恵まれた環境で踏み出せたことに感謝しています。現在は既存建物の耐震改修に適した制振部材の研究開発に取り組んでいます。学生の時とは違う緊張感と責任感を持ちつつ，後進には何でも相談できる身近な存在でありたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。



佐藤 春実  
(さとう はるみ)

群馬大学大学院工学研究科博士後期課程修了，博士（工学）。豊田工業大学大学院工学研究科，関西学院大学大学院理工学研究科にて博士研究員を経て2012年10月より人間発達環境学研究科人間環境学専攻 自然環境論コース准教授。

昨年10月に神戸大学に着任いたしました。周りの先生方にご支援・ご助言を頂きながら研究室の立ち上げという一大イベントに奮闘中です。専門は高分子化学で，主に振動分光法やX線回折法などを用いて生分解性ポリマーの構造と物性の研究を行っています。今年の4月から研究室に配属された学生さんたちと一緒に新しい研究テーマに取り組みはじめ，充実した研究生生活を送っています。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

## ベビーシッター派遣料金の一部を補助するサービス

# 年間利用可能時間が拡大されます！

また，サービス内容に「5限目等の授業」が加わります。

### 病後児保育

利用可能時間帯 7時～23時  
利用後に理由と利用報告を行う

### 夜間保育

利用可能時間帯 18時～23時  
利用後に理由と利用報告を行う

### 休日保育※

利用可能時間帯 7時～23時  
利用前に**業務命令書**等を提出し，推進室から利用許可を得る

### 5限目等の授業

利用可能時間帯 18時～23時  
利用前に**業務命令書**等を提出し，推進室から利用許可を得る

利用者1人あたりの年間利用可能時間 40時間

利用者1人あたりの利用時間上限はなし

平成25年度7月より「5限目等の授業」も新たにサービスの対象となります。また，これまでは利用者1名につき年間の利用時間の上限を40時間としていましたが，「休日保育」と「5限目等の授業」に関しては利用時間の上限は設定しないこととします。ただし，これら2つのサービスの利用に際しては必ず事前に利用申請が必要となります。※事後の報告では利用料金の補助は認められませんのでご注意ください。

本サービスの利用申し込み方法や利用対象者については男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。

■トップページ「取り組み」⇒「育児支援サービスについて」

お知らせ

育児サービスについての

※勤務を割り振られている土，日曜日及び就業規則に規定する休日に業務の都合により勤務を命じられた日に，自宅でベビーシッターサービスによる保育を行うこと

## 株式会社マザーネットの取材を受けました！

病児保育，ベビーシッター等を手掛ける株式会社マザーネットからの取材を坂本室長と中原特命助教が受け，主に神戸大学が取り組む育児支援サービスについて紹介しました。



詳しい取材内容は，同社の月刊情報誌「Career&Family」に掲載される予定です。



## 神戸大学 男女共同参画推進室



〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 男女共同参画推進室シンボルマーク  
TEL 078-803-5017,5471 / FAX 078-803-5285

Email: gnrl-kobestyle@office.kobe-u.ac.jp

HP: <http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/>